

(様式第2号)

企業・団体名(青木マリーン株式会社)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs(17ゴールと169ターゲット)関連項目														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
環境	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	建設副産物の発生の抑制、再利用の促進、リサイクルの推進、適正処理の取り組みを行っている										11.6	12.4	12.5	14.1		
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	室内蛍光灯削減、昼休み消灯、カラー機カラー印刷削減実施している。							7.3					13			
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	低燃費型重機・低燃費型連絡車（ハイブリット車含む）の導入促進への取り組みを予定している。 CO ₂ 排出量低減型の建設機械を積極的に採用している。						7.2	7.3			12.4	13.3				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる			3.9			6.3				11.6	12.4					
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している				6.6									15			
	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる				6.4	6.6											
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9		6	7				12	13.3	14	15			
	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している				4	7	8	9		11	12.6	13	14	15			
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる					7.2	7.a					13					
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる										12.2	13	14	15			
製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している			3.9								12.4					
	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	持続可能な社会の構築に向け、『海洋環境の改善に努め、自然や社会との共生を計り、お客様の信頼に応え得る最良のサービスを提供し、社会に貢献』を企業理念としている 施工検討会 等による品質向上の構築に努める。							9								
	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる				6						12	13	14	15			
	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる									12		14					

カテゴリ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	自社請負工事の周辺住民とのコミュニケーションを積極的に実施し、関連する施工内容が周辺環境に影響するかを把握し、必要な措置を行い適切に対応している				4					9		11	12		14	15		17
社会貢献・地域貢献	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる				4								11			14	15		17
社会貢献・地域貢献	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				
組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	社内電子ツールによる全社員への周知。			4				8	9									17
組織体制	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確實に遵守する体制・仕組みを構築している	社内のコンプライアンスマニュアル、内部通報規程を制定すると共に全社員向けコンプライアンス研修およびラーニング教育の実施。			4				8									16	
組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	各部署の所属長が責任を明確化していく経営者のトップダウンが出来ている。																16	
組織体制	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	経営目標に『我が社にかかる多くのステークホルダーに「より高い満足感」を感じてもらえるような』を目標に掲げ、適切な対応をしている 各施工現場においては近隣住民の方々とコミュニケーションをはかり施工内容についてのご理解を得る。																16	17
組織体制	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	品質環境および安全の目標を設定し、対策の検討を行う。			4													16	
組織体制	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる				4			7					12	13	14	15	16		
組織体制	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している				4					9		11		13				16	
組織体制	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている								8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
Upcycle（アップサイクル）によるプラスチックごみの削減・CO ₂ 削減と発展途上国への医療支援をおこなうエコキャップ活動へ賛同した取組み	エコキャップBOXの設置	1	2												13	14		

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載して下さい。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したもので、個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。